

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	術前補助化学療法を行った切除可能膵癌における再発リスク因子の検討
	研究目的	Prep-02/JSAP-05 試験の結果, 切除可能膵臓癌の治療に対する術前補助化学療法(NAC)の有効性・安全性が示された. NAC 症例における病理学的治療効果や根治切除・術後補助化学療法を含めた集学的治療後の再発リスクに関しては依然不明な点が多い. 本研究では, NAC 療法を行った切除可能膵癌における病理学的奏功および再発リスクの探索的研究を行う.
	研究対象者	2013 年 1 月から 2021 年 12 月の間に当院で切除可能膵癌を対象に術前化学療法および根治切除を行った症例を対象とする.
	研究期間	西暦 2022 年 10 月 17 日～西暦 2023 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理について の責任者	当センター研 究責任者	村川正明
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科(肝胆膵)
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口		消化器外科(肝胆膵) 村川正明